

芦北町立田浦中学校
ホームページ
校長ブログ『秘密の部屋』
令和元年5月号



体育大会 校歌斉唱

【令和元年】010501

午前零時、たった今、令和元年になりました。外は霧雨です。そういえば三種の神器の一つ、ヤマタノオロチを退治した剣は、オロチの頭上にいつも雲がかかっていたので「天叢雲剣（あめのむらくものつるぎ）」と名付けられたということでした。※「草那藝之大刀（くさなぎのつるぎ）」とも言われます。

黒猫の「おはぎ」だけが起きて付き合ってくれています。ご褒美にちゅ〜るをあげました。さすがに小中学生のようにジャンプして「平成から令和に代わる時に地上にいなかった！」とその瞬間を迎えたりはしませんでした。30年前は「自粛」ムードでしたが、大きな違いを感じます。テレビの内容はまるで年末、除夜の鐘が聞こえてきそうです。

大きな節目です。昭和63年にスタートした私の教職生活も3つの元号に渡ることとなりました。ブログのタイトルナンバーも「31」から「01」に変更しました。昨日・今日・明日の3日間は保存用の新聞をコンビニまで買いに行きます。

ついに令和元年。平成生まれの3人の先生と生徒の皆さん、旧世代グループへようこそ。(H)

追記：甥が夜中に婚姻届けを出しに行ったそうです。水俣市の令和婚第1号。驚きました。めでたいことです。

【天孫降臨之地】010502

今日は霧島市福山町に行ってきました。目的は「黒酢」です。たくさんの壺が並んだ「壺畑」も見て来ました。壮観でした。たぶん黒酢は何にでも効くのではないかと思いません。「特定保健用食品」のマークが輝いています。とりあえず健康に良いというものは飲んでみることにします。

29日にバレー部の練習に行き、生徒を鍛えるつもりが鍛えられました。ガタガタです。昔はこんなではなかったのと思うことしきりです。黒酢が効くとよいのですが…。箱をよく読むと「腸内のビフィズス菌を適正に増やし、おなかの調子を良好に保つ」とありました。調子が悪いのは肩・ひざ・腰です。

その後、霧島神宮に参拝に行きました。皆考えることは同じです。初詣のような混雑でした。令和元年の御朱印を頂こうとする人も多くみられました。私の御朱印帳は学校の引き出しに入れたままでした。残念です。近くの人に見せていただくと「天孫降臨之地」と書かれていました。次の機会には頂きたいと思います。(H)

【憲法記念日】010503

「日本国憲法の施行を記念し、国の成長を期する」、今日は「憲法記念日」です。以前は、中学校の「公民」、高校の「政治経済」で「日本国憲法の前文を暗記する」という課題がよく出されていました。前文を読むと、憲法にどんなことが書かれているかが理解できると教えられ、家から学校まで片道5分の道のりでしたが、1週間ほどは前文をぶつぶつぶやきながら通い暗記しました。素直な子どもでした。

興味を失うことはなく、大学では民法のゼミに所属していました。講義の最初の頃のテーマは、「信玄公旗掛松事件（しんげんこうはたかけまつじけん）」でした。語感が良くて覚えています。これは武田信玄が軍旗を立て掛けたという伝承・由来のある老松が、蒸気機関車の煤煙、蒸気、振動などにより枯れてしまったとして、個人が国を相手取り1917（大正6）年に訴訟を起こして勝訴した、「権利の濫用」に係る歴史的裁判です。

ゼミのH先生は「ゼミに入る条件は男子は成績、女子は全員」とうそぶかれていました。病気のため、若くしてお亡くなりになりましたが、大阪弁での語り口を今でも思い出します。（H）

【みどりの日】010504

「自然にしたしむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむ」、今日、5月4日（May 4th）は「みどりの日」です。他校で同勤したネコ友のCみどり先生、Sみどり先生はお元気でしょうか。

私たちが子どもの頃、4月29日は「天皇誕生日」でした。平成になり12月23日が「天皇誕生日」となりました。昭和天皇は植物に造詣が深く、自然をこよなく愛されたことから29日は「みどりの日」となり、その後の法改正により、以前は飛び石連休だった3日の「憲法記念日」と5日の「子どもの日」の間の平日が「国民の休日」になり、さらに4日に「みどりの日」が移り、29日は「昭和の日」となりました。昭和天皇が生物学を研究なさっていたことから「みどりの日」は「科学の日」とする案もあったようです。

何か「みどりの日」にちなんだことをしたいので、毎年この時期にゴーヤの植え付けをしています。調べると、九州地域の細長く苦味が強い品種が「ニガゴリ」で、沖縄地域の太くてそんなに苦くないものを「ゴーヤ」と呼び分けることがあるとのこと。確かに、子どもの頃は苦くて食べられなかった記憶があります。あれは間違いなく「ニガゴリ」。「ニガ！」な上に「ゴリ！」強烈な苦みを感じる語感があります。自分が大人になったと感じた食べ物の代表が「ニガゴリ」でした。「ナマコ」は今でも克服できません。

今日は「スター・ウォーズの日」です。この話はまた来年。

May the Force be with you. フォースと共にあらんことを。（H）

【こどもの日】010505

「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」、今日は「こどもの日」です。息子たちには父にも感謝するよう伝えます。

息子たちが小さい頃はこの日は部活も休みにして、入園前は動物園、保育園の頃は三井グリーンランドのスーパーヒーローショーによく行っていました。

長男が3歳くらいの頃、動物園でアヒルが寄ってきたので、「指を近づけてごらん。」と言うと、素直な長男は指を近づけ、アヒルが「かぷっ！」

「お父さんにだまされた。」と泣いて怒られました。だから「母に感謝する日か。」

今から20年以上前の長男の幟祝いの日、宴席で親戚の皆さんから、私と父に「こいのぼりの歌を歌って」という無茶振りがありました。

2人タイミングを揃えて、「せーのっ！」

私「屋根より高い〜。」

父「薨（いらか）の波と、雲の波〜。」

あれっ？ 昭和11年生まれと昭和40年生まれのギャップに笑いました。(H)

【1年7組1】010506

連休中に、初任校の西合志南中で1年生の時に担任をしたYくん夫婦、Oくんの3人と会いました。早いもので現在41歳です。Oくんは2年弱の期間、仕事（コース料理の中にラーメンがある店）でイタリアのミラノにいました。帰ってきたら会いましょうと言うことでしたがやっと実現しました。今回は、びっくりした話のみを紹介します。

生徒指導用語で言うところの「元気のよい人」が多い町のアパートに3人で住んでいたのですが、Oくんは強盗に1回、スリに1回遭遇。警察に行くと「ボーッと生きてんじゃねえよ！」とまでは言いませんが、盗られる方が悪いというような話をされたそうです。「電車で隣に座ったいかにもな感じの男を警戒して、バッグのファスナーを閉め、抱きしめていたのにすられてしまった」と、その技に感心していました。友達の一人も強盗に襲われて「これが身ぐるみ剥がれると言うことか。」というような格好で帰ってきたこともあったそうです。

突然、大勢の人が涙を流しながら走ってきたので、「何だ！」と思ったら、暴動が起きている「催涙弾」が投げられていた。アーノルド・シュワルツネッカー氏が自分の店の前にある高級店に来た。など、話題は尽きませんでした。

日本の甘いお菓子が恋しくて、お土産で羊羹をもらうととても嬉しかったとのことでした。(H)

【1.3 学期の始業式】 O10507

10連休が終わりました。新学期の始まりのような雰囲気です。連休中に生徒の大きな事故がなかったのが一番です。ブログも休まず書けました。先日会った昔の生徒Oくんが、「毎日読んでいます。真面目な話の時は飛ばしてますけど…。」

連休中とはいえ、特別なことは妻と義母と霧島まで日帰りで行ったことと、昔の生徒に会ったことくらい。後は大会を見て回ったり、仕事をしたりと普通の土日のように過ごしました。休みが長くなると子どもたちに何かが起こるリスクは高まるので、普段より緊張感がありますね。眠る前になり「今日も生徒の事故の報告がなかった。」と一安心、校長独特の感覚かもしれません。

休みの後半になって、学校に忘れた宿題を取りに来た生徒と話をしました。

「大変ね、頑張れよ。先生も宿題がまだ終わっとらんとたいね。」

「先生も宿題があるんですか？」

「もちろん。」「レポートを3本と、ブログを10本、あいさつを2本、学校の草刈り、花の水遣り、家の片付け、ネコのブラッシング…。」「今日は奥さんから“帰りにバナナを買ってきて。”のラインが入っとる。」

連休中のわが家の収穫。おはぎ：トカゲ2匹、ふわり：モグラ1匹。いらないと言っているのに。(H)

【転入生】 O10508

連休明けに1年1組の教室に行くと、友達が一人数えていました。正体は「アホロートル（メキシコサラマンダー）」。アステカの人々が、その姿と驚異的な再生能力から、死と雷をつかさどる神の化身と崇めて「アクソロトル」と呼んだことに由来するそうです。

幼生の形態を残したまま成熟した個体は、日本に持ち込まれた時に「ウーパールーパー」と名付けられ、80年代半ばに「わくわく動物ランド」で紹介されて人気に火がつけました。教室にいるのも、テレビで有名な体が薄いピンクが透けた白で、目が赤い「アルビノ」の品種。当時はエリマキトカゲなども流行しました。

現在は、ワシントン条約によって保護され輸出が禁じられた絶滅寸前の希少種となっ
てしまい、教室にいるのも保護対象となる前に日本で繁殖させたものだそうです。

今は全長約5cmですが、半年ほどで20cm近くまで成長して、平均が25cm程度にはなるようです。教室でメダカや金魚を飼うことはよくありますが、マニアックな選択をしたものです。係だけではなく、学級の全員がこの小さな命に責任をもって、大切に育てていくことでしょう。

名前は「ゴンザレス」にしようという提案があったようですが、担任のH先生が即刻却下！したそうです。

(H)



【ささみ】010509

1年1組のウーパールーパーは「本田ささみ」と命名されました。確かに、色と形が鶏ささみっぽい。うちの「おはぎ」と同じネーミングセンスです。聞き慣れた音だと思ったら、「さぁ・さぁ・みい」は担任H先生と母音が同じでした。

みんな、教室に入ると一番に「ささみ」の様子を観察しています。「泳いだ！」が教室の大ニュースでした。生き物係のNくんは、休み時間に椅子を水槽の近くに移動させ眺めていたそうです。大事に育てると、成人式で再会できます。「サラダちくわ」サイズになってもみんな可愛がってください。

私も昨夜はネットで調べ続け、ウーパールーパーにずいぶん詳しくなりました。校長室前のホワイトボードに、イラスト入りで紹介したところ、上級生からは「いいなあ。」「自分のクラスでも何か飼いたい。」の声が聞こえてきます。1年生の限界突破で金魚やメダカ、ドジョウでは満足できないようです。

「(教室で)犬を飼いたい。」「(校長先生なら)ネコならいいんじゃない。」それは勘弁してください。仕事が手につかなくなります。(H)

【なかよし遠足】010510

今日は葦北郡の特別支援学級の遠足で「あしきた青少年の家」に行ってきました。昨日の午前中は雨が降りましたが、午後には上がり、今日はとても良い天気でした。

会場までスクールバスで移動し、到着後は学校ごとに自己紹介、海岸沿いの散策、お弁当、ビンゴゲーム、レクリエーションで楽しく過ごし、みんなと仲良くなることができました。本校のMくんは帰校後、体育大会の練習に参加しました。さすが中学生。私を含め本校から参加した職員3人はかなりヘタっています。エナジードリンクも効きません。

人吉三中に勤務していた20年ほど前、「あしきた青少年の家」が完成しました。移動距離が短く活動時間が長く取れるということで、集団宿泊の施設を「大隅青少年の家」から変更することになりました。人吉三中は大畑梅園の近くの学校ですが、私がいた頃は、「海に行ったことがない」という生徒も少なくありませんでした。施設に到着し、テラスに出たとたんに広がる海に「うおー！」大きな歓声が上がったことを思い出します。

海浜活動で、カッター船を漕ぎ、三ツ島へ上陸することになりました。

「島に着いたら、船を降りて引っ張るから、オールが海底に届いたら教えてくれ。」

「分かりました！」

三ツ島の海岸が近くなり「先生、オールが届きました！」

「よし、まかせろ！」船を降りた瞬間、私の体は海に沈んでいきました。

教訓：「海は急に深くなっているところがあるから気を付けよう。」あしきた青少年の家に行くたびに思い出します。(H)

【1年7組2】O10511 『水俣二中1年1組学級通信、平成20年3月7日号より』

初任校の西合志南中学校で担任をした生徒（O10506のYくん夫婦）の結婚式に出席しました。担任したのは17年前。翌年異動のため、たった1年間の付き合いでした。

昨年、彼らは数名でプチ同窓会を始めたそうです。その中で私に会いたいという話になったそうで、手を尽くして探し出してくれました。担任冥利に尽きます。

今回、その中の2人が結婚することになりました。新郎から「友だちへのサプライズ」で密かに招待されることになりました。電話があった日から再会を指折り数えました。

4次会でやっと彼らとゆっくり話をする時間がとれました。私が忘れてしまっているようなことを、本当によく覚えてくれていました。17年前のできごとが、つい昨日のことのように甦ってきました。

私は入学式後の学活で「みんなの写真を手に入れて、全員の名前を覚えて入学式を迎えた。昨年担任した3年生はとても良いクラスだったが、1年7組はもっと良いクラスにする。中学3年間の中で、今年を最も心に残る1年間にしよう。」と話したようです。忘れていましたが、今年の4月に1年1組のみんなに話したこととほとんど同じです。

お世辞も入っているでしょうが「首都名をたくさん覚えさせられたけど、先生が好きだったから頑張って覚えました。」「叱られても嫌いになったことはなかった。」「とにかく一所懸命に頑張っているという印象でした。」「自分たちにとっての担任はH先生。」という言葉には感激しました。担任の姿、言葉の重さを感じました。

彼らと話しながら頭に浮かんだのは1年1組のこと。自分はあるときと同じくらい一所懸命か、心に何かを刻み込んできたか。残りの10日間でどれだけ大切か。

私を原点に戻らせてくれた彼らに、心から感謝しています。(H)

【水俣高校体育大会】O10512

昨日、水俣高校の体育大会を参観してきました。一つ一つの競技に取り組む姿勢は真剣そのもの、中学生にも見て欲しい大会でした。

郡市の中学校の校長・教頭の半数は水俣高校のOBで、私もその一人です。校名こそ同じですが、平成24年度の再編で校舎は旧水俣工業高校の場所に移転し、校歌も新しくなったため、新鮮な感じで参観しています。

私の高校時代は、地域ごとに東・西・南・北の4団で構成され、芦北と以北出身者は北部団でした。応援リーダーの団席は木で2階建ての櫓（やぐら）を組んでいました。昔のことですから、応援リーダーからの指導は今より随分厳しかったと思います。

私も1年生の時に、応援団に選ばれそうになりました。団長から連れていかれるところを、バレー部キャプテンのIさんから「こいつはレギュラーだけん。」と、体育服を引っ張って引き戻されました。

3年生の頃は、前年にリー・リンチェイ（ジェット・リー）の映画「少林寺」が流行したので、ある団の演武には「は～あ、はっ、はっ、はっは！」が入っていました。(H)

【テレビっ子】010513

老人会の皆様、保護者の皆様。夕方の除草作業は大変お世話になりました。お陰様で整った環境で体育大会を迎えることができます。職員数・生徒数も少なくなり、グラウンドの整備にも苦労しています。大変助かりました。

昨夜はテレビのはしごでした。番組の中では地名は紹介されませんが、『ボツンと一軒家』では水上村が2度目の登場でした。番組に登場した親切な元村長さんは、昨年まで芦北教育事務所にいらしゃった、球磨郡の某小学校の現校長先生のお父さん。今回の放送も楽しみにしていました。桜を見に、つり橋の近くまで行ったことはあるのですが、ぜひ行ってみたいと思います。

『情熱大陸』では、保護猫カフェ店主の梅田達也さんが登場しました。保健所等に収容されて、一定期間を過ぎた後に殺処分される犬や猫は年間約5万匹もいるそうです。心が苦しくなります。

『バックステージ』では東京ディズニーリゾートの閉館後の遊具等の保守点検、清掃の舞台裏が紹介されました。全校集会でS先生が例として話をしていましたが、予想以上の取組でした。今は見逃した番組をネットで見ることができるので便利ですね。もう一度見たいと思います。

母の日でしたので、夕ご飯、風呂の準備、片付け、洗濯に進んで取り組みました。『プロフェッショナル』の取材を受けても良いくらいです。(H)

【予行演習】010514

今日は雨が心配されましたが、予定通り予行演習を行うことができました。10連休を挟み、例年より練習期間が少なくなっていますが、団長を中心にとてもよく頑張っています。「先生、1年生が言うことを聞きません！」毎年、3年生の応援リーダーから聞くセリフ、3年生になってわかる先輩の苦労です。

始業前は、学年対抗競技の長縄跳びの練習に取り組んでいます。『田浦甘夏音頭』は、動きが『甘夏体操』の様相、筋肉が付きそうな固い動きです。応援演舞は、なかなか様になってきました。私の中1の頃は『三三七拍子』などが主流。私は赤団でしたが、3年生の先輩が考えた『三拍子』のフレーズは、忘れもしない「赤は太陽、ピッピッピ。白は鼻くそ、ピッピッピ。」でした。ひどいもんです。今はレベルが高いですね。

校歌は、午前中はまだお聞かせできるレベルではありませんでした。制定は昭和37年(1962年)度、同窓会を開く先輩たちが必ず学校に問い合わせるのが「歌詞と音源はありませんか？」ということ。田浦中卒業生にとって、所属感・一体感を生む大切な歌です。午後の練習はなかなかのものでした。本番は、自分の限界を超えた大きな声で歌いましょう。その時初めて、体育大会のスローガンが達成できたと言えるでしょう。校歌を歌い終わるまでが体育大会です。(H)

【アイス指数】010515

ずいぶん暑くなってきました。体育担当のY先生は、連日、職員に『アイスクリーム友の会』をつくろうと呼びかけています。

日本アイスクリーム協会のHPによると、20代~40代の男女300人を対象の調査で、アイスクリームがおいしく感じられる気温は、53.0%が「25℃ぐらい」、25.0%が「20℃ぐらい」と回答、平均で24.1℃という結果でした。また、男性25.0℃、女性23.2℃と、女性の方がアイスクリームの食べごろ温度が低めだそうです。

気温が22~23℃を超えるとアイスクリームが、30℃を超えると氷菓やかき氷が売れるようになると言われていますが、日本気象協会のHPには『アイスクリーム指数』のページがあり、「アイスが食べたくなる」度合いを、天気や気温などのデータから計算しています。数字が大きいほど「アイスが食べたい！」と感じる気象条件で、今日の熊本県芦北・天草地方は80です。Y先生は、冬以外は大体90~100のようです。

他にも、『洗濯』、『服装』、『体感温度』、『お出かけ』、『のど飴』、『洗車』、『蚊ケア』、『ビール』指数などなど、いろいろな指数が載っています。ちなみに、今日の芦北・天草地方『シミ・リバウンド指数』は5段階のリスク4でした。

書いている最中に、廊下からY先生の「“トウモロコシ友の会”をつくりましょう。」という声が聞こえてきました。(H)

【エアコンは生体クーラーに勝てるか】010516

長年の使用で、青団の応援の太鼓として使うドラム缶はボロボロでした。すると、昨日は1年Y先生の田浦中同級生の方がドラム缶を持ってきてくれました。つながりが嬉しいですね。持ってきていただく前に、青いペンキを買って塗ろうと思っていたところ、届いたドラム缶は青でした。以心伝心。朝から早速、嬉しそうに練習に使っていました。そろそろ赤団のドラム缶も交換時です。

今日は郡市の教科等研究会のため、午前中授業で生徒は帰宅、午後からはのエアコン設置個所の確認作業がありました。昨年の猛暑は記憶に新しいところですが、ついに特別教室にエアコンが入ります。全国一斉のため、設置には時間がかかるかもしれませんが、快適な環境で勉強することができます。ノートが汗でしわしわになっていた時代がなつかしいですね。3年生から、理科室は昨年から特に寒さが厳しいという話を聞きました。理科室には駄洒落を発して気温を下げる生体クーラーが存在するという噂です。エアコンが入り今年の冬は暖かそうです。

明日は振替休業日です。海や川の事故にくれぐれも注意しましょう。(H)

【体育大会メッセージ】010517

土曜日に体育大会の準備で登校するため、今日は振替休業日です。グラウンドや体育館からは部活動に頑張る生徒の声が聞こえてきます。体育大会リーダーからのメッセージを掲載します。トップページにプログラムと会場図を掲載しました。保護者・地域の皆様、応援よろしく申し上げます。私は明後日に向けててるてる坊主を作ります。(H)

生徒会長 (K. M.) 私たち田浦中生は、体育大会スローガン「田浦中 PRIDE～超えろ！己の限界を～」の下、毎日の練習に励んできました。今日は一人一人が自分の限界を超え、令和のスタートにふさわしい最高の体育大会をつくります。

実行委員長 (I. H.) 体育大会スローガンを達成するために少ない練習期間の中、頑張ってきました。集団行動や演舞等、練習の時から一人一人が頑張ろうという姿で励んできました。その成果を達成するために、一人一人が頑張ります。

赤団団長 (Y. K.) 私たち赤団は、令和初の優勝という目標を掲げてみんなで頑張ってきました。幾度も意見がぶつかることがありましたが、その度に団員の気持ちを確認し、心を一つにして素晴らしい演舞を完成させることができました。精一杯頑張ります！

青団団長 (M. R.) 私たち青団は、青団のテーマ「勇氣凛々」の下、どんな困難なことでも立ち向かい、令和初の体育大会を素晴らしいものにしたいと思います。

【天気予報】010518

今日は芦北高校のスポーツフェスティバルの予定でしたが、残念ながら、朝からの雨で月曜日に延期になりました。中学校も体育大会準備の予定でしたが、2時頃まで雨が降り続き、室内での練習に止まりました。グラウンドはラインも消え、田植えができそうな状態。明日早朝が勝負です。保護者の皆様のご協力をよろしく申し上げます。

今は小雨の中で日が照っており、狐の嫁入り状態ですが、今夜9時頃には晴れるという予報です。町内の3中学校の校長先生方と連絡を取り合い、準備を進めています。今日はホームページも繰り返し更新しています。

遠足、中体連の夏季・陸上・駅伝大会、集団宿泊、修学旅行、うたせ船体験、大雨・台風シーズン。実施決定の主体者となった教頭・校長の8年間は、天気予報ばかり見ています。今になり、中・高と天気の授業にあまり興味を持っていなかったことが悔やまれます。夕方はいつも、独特の空気感が癖になり、某放送局の「ビバ天気(マッスル天気)」を見ています。しかし、あまりにも個性的で「ねえねえ、まつながあ〜。」の段階で情報が頭に入って来ません。(H)

【順延】010519

昨日の予報では、夜には晴れると言うことでしたが。起床した朝4時ごろは雨音、朝5時前に水俣を出た時は雨、津奈木IC付近は雨、芦北町に入り佐敷IC付近は晴れ、田浦ICに降りると小雨。しばらくすると本降り。



体育大会は応援や日程の関係から、小雨実施の場合が多いのですが、今朝6時前にPTA会長、集まれた保護者の皆さんとグラウンドを確認するも、水がたまり、コースはぬかるみ、競技をするには非常に困難な状態。他校とも連絡を取り合いましたが、グラウンドの状態には差があり、学校ごとに判断し、本校は順延を決定しました。グラウンドの整備をしていると、昼前に教育長がいらっしゃいましたが、田浦中校区と佐敷中校区・湯浦中校区では雨の降り方がずいぶん違ったというお話でした。国道3号線を下り、の津奈木トンネルを超えると雨が降っていることがあると言うのもよく聞く話です。津奈木中も順延でした。

ホームページでも順延のお知らせをする予定でしたが、各学校でのアクセスが集中したようで、開くことができませんでした。大変ご迷惑をおかけしました。

通常は連絡網、PTAメール、ホームページと3つの方法でお知らせしていますが、災害発生時などを考えると、そのうちのいくつかは機能しないこともあり得るということを前提に、複数の情報伝達手段を持つことの大切さを痛感しました。(H)

【体育大会】010520

朝4時起床。雨が降っていないことがこんなにも嬉しいことか。

昨日の1時間目に、私とY先生が水を抜くための水路を掘っていたところ、3年生のIさんが、「あれは私たちがしないといけないことじゃないのか。」と友達につぶやいたそうです。昼休みになり、Nくんがみんなに声を掛け、3年生全員と、他の学年の生徒もグラウンドに出て、スポンジでの水抜き作業に取り組み、夕方なりやっとラインが引ける状態になりました。3年生の、体育大会を成功させたいという強い思いに感謝しています。

昨年の3年生から数は半分になりましたが、頑張りの総和は上回っていくような期待感があります。他者意識と自分意識を持って行動する3年生の姿が「潤いと輝きにあふれる学校」を創ります。

令和最初の体育大会の総合優勝は青団でしたが、『田浦中PRIDE ～超えろ！己の限界を～』にふさわしい両団の頑張りは、優劣をつけるには忍びないものがありました。

今年度から、全学年が1クラスになったことを契機に、赤団を旧田浦小校区・旧井牟田小校区・旧大岩小学校区、青団を旧小田浦小校区・旧海浦小校区に分けることとしました。これからも、体育大会を各地域の子どもたち、保護者のつながりを強くする地域の行事にしたいと考えてところです。(H)

【代車】 010521

赤団団長の悔し涙が呼び水になったようです。閉会式直後に大雨になりました。雨の中の片づけを終え、子どもたちや先生方の「明日は休みだ〜。」の声に、心の中で「良かったね。」とつぶやきました。今日は1日出張です。先生も別の出張。少しうれしくなるひねくれた性格をしています。

今年は例年より短い練習期間でしたが、子どもたちは集中して練習に頑張ることができました。行事のたびにクラスの様々な課題が見えてきます。学校は社会に出るための準備期間です。それらの課題をどう解決したかという経験が大切です。もめ事があることは悪いことばかりではありません。3年生の公民では「現代社会をとらえる見方、考え方」の一つとして「対立と合意」、「効率と公正」について学びますが、選手決定などはその具体例となり得ます。

余談ですが、車検のため、3日間ほど代車に乗っていました。旧型の車でしたので、カギでドアを開けるのは久しぶり、車に乗り込むとエンジンを始動しようとしてボタンを押し、バックモニターがないのも苦手、不便さに適応できなくなっています。自動車学校では半クラッチが課題でしたが、今や使わない日本語です。

自分の行動で恥ずかしいのは、時々、自宅や校長室のドアを車のスマートキーで開けようとする。開くわけがないですね。(H)

【メリケントキンソウ】 010522

良く晴れたので、体育大会で履いた泥だらけの靴を洗うことにしました。靴底には、トゲがたくさん刺さっていました。正体は外来生物「メリケントキンソウ」です。

熊本県のホームページでも注意喚起がされており、それによると『南アメリカ原産の外来生物であり、県内各地の公園や空き地、芝生、運動場などの明るい場所に生育しています。4〜5月頃に開花し、5〜6月頃に実をつけます。実には2mmほどのトゲがあり、このトゲが肌に刺さりケガをするおそれがあります。また、実はバラバラになりやすく、靴の裏に刺さるなどして分布が広がります。トゲが出る5〜6月頃は特に危険です。芝生や草むらでは裸足で歩かない、地べたに直接座らないなどの注意が必要です。また、ペットの散歩の際も注意が必要です。一年生植物（発芽してから1年以内に開花・結実し、種子を残して枯れる植物）であるため、駆除は開花時期前（3月頃）が最も効果的です。駆除には、刈り払い機での駆除、除草剤の散布等がありますが、結実前（4月末まで）であれば手で取ることも可能です。』とのこと。田浦中でも駆除に苦勞しています。鹿児島県のホームページには「燃やすゴミとして出してください。」の記述がありました。

グラウンドと田んぼの間の水路には「ジャンボタニシ」の卵がピンク色の花を咲かせています。熊本市中央区では「セアカゴケグモ」の個体と卵が発見されたというニュースもありました。一度繁殖してしまうと駆除は大変です。(H)

【同い年】010523

今日、ついに磯野波平さんと同い年になりました。「サザエさん」が新聞で最初に連載されたのは1946年ですから、実在すれば今年で127歳ですが、設定によると、波平54歳、フネ50歳、マスオ28歳、サザエ24歳、カツオ11歳、ワカメ9歳、タラオ3歳だそうです。

例によって、知っている人にだけ響く話題ですが、機動戦士ガンダムのアムロ・レイは15歳で、薄いマニュアルを見ただけで最新兵器（ガンダム）を操縦。ブライト・ノアは19歳で突然艦長。シャア・アズナブルは20歳で初登場時に少佐。キシリア・ザビ24歳であの怖さ。ドズル・ザビ28歳であの貫禄。ギレン・ザビとランバ・ラルが35歳でまさかの年下。

バカボンのパパに並んだ41歳の春にも感慨を覚え、その年は「枯葉散る白いテラスの午後3時〜」で始まる「元祖天才バカボンの春」をよく歌っていました。あっという間に名探偵コナンの阿笠博士52歳を抜き去り、ついに波平さんに並ぶ日がやってきました。次はさくら友蔵76歳をクリアして、ウルトラセブン1万7千歳はちょっと無理なので、亀仙人の319歳を目指します。(H)

【先生】010524

昨日は、田浦中で新採研・臨採研が行われ、S先生が数学の授業を公開しました。前日に芦北教育事務所と芦北町の指導主事に助言に来ていただき大変助かりました。

授業者のS先生は、新採2年目を迎えましたが、数学の授業者として、3年生の担任として、野球部の顧問として、先輩からどん欲に学び、日々、自己研鑽に努めています。気付き行動する力もあり、朝一番に「誕生日おめでとうございます。」の声を掛けてくれました。心も育ってきているようです。

初任3年間は、教師生活の土台をつくる期間であり、失敗ができる期間。先輩職員が支えるので、生徒のためになることに、どんどんチャレンジして欲しいと伝えています。

元水俣市長の宮本勝彬先生は、水俣第二中学校が初任校の国語の先生でした。私が教頭の時、還暦祝いを迎える最初の生徒から、記念に宮本先生に授業をお願いしたので、教室を貸して欲しいとの申し出がありました。

参加した方に話を聞くと、授業の中で「あの時、君はこう答えたよね。」「あなたはこう答えたよね。」と、45年前の一人一人との遣り取りをすべて覚えておられたことに驚いたそうです。

宮本先生はいつも「飯のために仕事をするのが教員、技術・技能などを教えるのが教師、生徒の心に明かりを灯すのが先生」という話をされていますが、当時の生徒によると宮本先生ご本人が「情熱の塊のような人」、「心に明かりを灯す」先生だったそうです。

研修会参加者の皆さんが「児童・生徒の心に明かりを灯す」先生へと成長していかれることを心から願っています。(H)

【一所懸命】010525

今日は本校でバレーボールの郡の大会が開かれました。田浦中もエースIさんがケガから復帰し、ゲームにリズムが出てきました。津奈木中との対戦は、負けはしましたが守りでよく頑張ったという印象をもちました。攻撃に目が行きがちですが、試合の楽しさはラリーが続くことにあります。保護者の応援も盛り上がりました。

大会で、佐敷中のU先生に久しぶりに会いました。先生は五島生まれで、甲子園大会に出場するような野球強豪校のエースでした。縁あって芦北に住み、競技経験はありませんが、今年から佐敷中のバレーボール部顧問として頑張っています。佐敷中には、同じく熊本県の強豪校でエースとして活躍したG先生がおり、野球部の監督をしています。

私は7年ほど前にU先生、G先生の両方と同じ学校で勤務したことがあります。私よりも遥かにレベルは上。経験を重ねて、さらに厚みが出ています。初任・臨採研で授業をしたS先生は、参加者へのメッセージとして「賢い先生よりも、一所懸命な先生になりたい。」と語っていましたが、まさに2人はそのモデルです。2人とも熱量がすごいので、佐敷中は校舎が溶けてしまわないか心配です。あっ！2人とも「賢さ」もあります。

(H)

【環境は人をつくる】010526

芦北ライオンズクラブ様より、町の3中学校に環境整備のためのご寄付をいただきました。ありがとうございます。

最大時は793名いた生徒も、今年度は76名。校地の広さは変わりませんが、生徒数は10分の1、職員も保護者も大きく減り、除草や環境整備にとっても苦労しています。グラウンドの「メリケントキンソウ」や、プール・敷地周辺の「カヤ」、「クワクサ」、なんさまやおいかんとです。プール横は子どもたちが通る道の視界を塞ぐので、防草シートを敷こうと考えています。

今朝は自宅で花の水遣りやメダカ、ザリガニの世話をした後、学校に向かいました。到着すると、支援員のM先生が花の水遣りをされていました。支援員のM先生、K先生、校務員のO先生には、日頃から花壇の整備にも力を入れていただいております。休みの日にも、しばしば学校に立ち寄っていただいております。正門横の花壇は、学校の目の前にお住いの宮崎さんに綺麗にさせていただいており、美しい花々が来校者を出迎えます。

『環境は人をつくる』とはよく聞く言葉です。生徒も、休日や長期休業時の部活動の時は、練習の前に30分程度の美化活動を行っています。生徒会の委員会ごとに始業前の美化活動に取り組むなど、みんなできれいな環境づくりに取り組んでいます。(H)

【午後は雨】 010527

日曜の朝、妻からは「水〇社が売り出しなので、カレーとゴミ袋と……、夜はパスタにするのでエノキを買ってきて。」との指令を受けました。感が良い私は「前例から考えて、きっとエノキじゃなくてシメジだろう。」と判断しました。正解でした。

今年就職した次男からは「6月1日からクールビズなので半そでのシャツがほしい。」とラインが入りました。早速準備しました。たぶん、出世払いだと思います。

ネコたちからは「ここをなでろにゃ。」「ご飯はカリカリじゃなくて、柔らかいのにしろにゃ。」「おやつにちゅ〜るを出せにゃ。」「倉庫・トイレ・お風呂の安全確認をさせろにゃ。」「乱暴者のシロが来たから追い払えにゃ。」と大統領並みの接遇を要求されました。

朝方は涼しいのでカーペットを敷いたままにしていたのですが、普段いない昼間の室内はかなり気温が上がることに気付きました。北海道では史上最高気温の39.5度を記録したという報道もありました。そこで、夕方ごろになりカーペットをはがして洗うことにしました。自ら進んでとても良い事をしました。

ほ〜らね。今日の午後は雨が降りました。(H)

【たのうらっ子】 010528

昨夜、『令和元年度第1回田浦中学校区地域学校協働本部地域教育協議会及び実行委員会』が開かれました。これは、文科省が行う事業の一環として、平成20年度から3年間の『学校支援地域本部事業』の指定を受け、さらに平成23年度からは、芦北町の補助を受けながら今日まで継続している事業です。芦北町では田浦中校区が先行して実施しており、町では他校区にも広めていきたいとのことでした。

この期間の中学校長は6人、小学校長は5人です。中心となって事業をつないでこられたのは地域の皆さん。特に歴代のコーディネーターである平賀さん、木村さん、大津さん、大木さんのご尽力には頭が下がります。

会の中で、委員から「田浦といえば『マルタ』のマークの甘夏ミカン。特産品を活用した特色ある教育ができないか。」との意見が出され、他の委員も賛同されました。

今年度、芦北教育事務所からは取組の方向として“「認め・つなぐ・明るい」教育の実現〜芦北だからできる教育の実践を通して、芦北から新しい教育の風を〜“が強く打ち出されており、それを受けて田浦中では、地域の「モノ・コト・ヒト」を活かして、自立につなぐキャリア教育の推進に力を入れようと考えていたところでしたが、田浦地域の皆さんも思うところは同じでした。

地域の皆さん方と、こんな力がある「たのうらっ子」にしたいという願いを共有し、支えていきたいと思います。田浦の皆さん、どぎゃんこつでんよかですけんかせしてください。(H)

【集団宿泊教室】010529

1年生は昨日・今日の2日間、あしきた青少年の家での集団宿泊教室でした。雨の中でしたが、全員元気に学校を出発しました。

1日目。まず、御立岬公園にある『塩（えん）むすび館』で塩づくりを体験しました。海水の塩分濃度は約3%ですが、すでに18~20%に調整したものを使うので、一人当たり50~60gの塩ができたようです。完成した塩を手にして、おにぎりが欲しいの声も聞こえました。それぞれが作ったサラサラの塩は、お土産に持ち帰りました。道の駅やコンビニなどでは、ここの塩を使った、食卓塩や塩あめ、塩せんべい、塩羊羹、ラスクなどが販売されています。町外の皆さん、ぜひご賞味ください。また、御立岬公園にある温泉は、良か湯加減・塩加減です。町外の皆さん、ぜひご入浴ください。

青少年の家に到着し、昼食後のマリン活動（カッター艇）は波が出て出航が危ぶまれましたが、あまり遠くには行かず、港の周辺で活動を楽しむことができました。海浜散策は随分賑わったようです。ちょっと早い海開きの生徒もいたと聞きました。

夜の活動は集団行動と仲間づくりの活動。M先生の指導で「さいころトーク」や「好きな食べ物ビンゴ」を楽しみました。選んだ理由の発表では、「おいしいからです。」を禁ワードにすることで、その食べ物の良さを工夫して表現していました。1年生は表現力があります。

2日目、寝坊もなく全員起床。午前中の活動は「フォトウォークラリー」でした。写真を頼りにポイントを捜して2時間ほど歩き回り、随分疲れたようです。鶴木山の美しい景色を楽しむ余裕はあったでしょうか。

午後からは星野富弘美術館に移動し、好きな作品の模写を行いました。3時ごろ帰校、早速『ささみ』に「ただいま」のあいさつをしに行った生徒もいました。(H)

【24101字】010530

昨日、『赤松館』横の溝からメダカをつかまえてきました。昨年の梅雨の時期、田んぼ横の水路から採ったホテイアオイを入れた濃紺の睡蓮鉢で飼っています。職員玄関の軒下に置き、下校しようとする生徒を呼び止めては無理やり見せて自慢しています。学校の近くにどんな生き物がいるか関心をもってくれると嬉しいです。余裕がある時は、そんな道草はしてほしいところです。

今日、葦北・水俣退職校長会の齊所元校長先生が来校されました。会の広報誌で田浦中学校が紹介されます。田浦中の様子を話して、写真を撮っていただいて、そこで2000字を限度とする原稿の依頼を受けました。聞き取りが済んだので、実際に書く量はもっと少ないようです。

ところで、今月はどのくらいの量の文章を書いたのか気になり、ワードに表示される文字数を足してみました。あいさつや諸報告7本7665字とブログ30日分16436字の合計24101字。これが校長としての授業・教材研究のようなものです。(H)

【イモリとヤモリ】 010531

カエルの大合唱シーズンが始まりました。妻の出身地である湯の児は、海沿いのためカエルはあまり見かけません。田浦に泊まるとカエルの声で眠れないと言います。私は慣れているため、言われないと気になりません。親の小言のように聞き流すことができます。

2年担任のK先生は前の学校で、教室でヤモリを飼っている生徒がいて、かわいいからと手渡されたそうです。「苦手だったけど、30分くらいで慣れてかわいく思えてきた。頭に載せるくらいはできる。」とのこと。素晴らしい。その中で「イモリだったかな？ヤモリだったかな？」という話になりました。姿は違うのですが、名前は似ており混同しやすいですね。解説します。

家の壁に張り付いていて、虫などを食べるのがヤモリ（家守）で爬虫類です。白っぽい体と、まん丸い目玉のとてもかわいい顔をしています。なぜ壁に貼り付けるかは話せば長くなるので「ファンデルワールスカ（りょく）」で検索を。

水辺に棲んでいるのがイモリ（井守）で両生類です。お腹が赤いので、子どもの頃は「アカハラ」と呼んでいましたが、方言では無くて正式名称の「アカハライモリ」を縮めた言い方だったようです。赤いお腹は毒（テトロドトキシン）を持っているアピール。再生能力が高く、トカゲの尻尾は骨まで再生できませんが、アカハライモリは完全に骨まで再生するそうです。Xメンに入れそうです。

子どもの頃、雨が降った後に大岩でアカハラを大量に見かけたことがありました。とにかく「ばっ！」と声が出るくらいたくさん。さすがに30分くらいでは慣れるのは無理でした。(H)



写真左がヤモリ、右がイモリ